



今年も暑いヒロシマの日がやってきます。1945年8月6日に広島に原爆が投下されました。それからの70年間様々な人々が様々な形で広島の復興を目指して努力されてきたことを、平和祈念式と慰霊式を通じて感じることができます。国内機関で勤務することは東京では感じられないような地域の思いに接することです。それをJICAとしてどのように理解し、どのように事業に組み込むかが、地域に根差した事業を展開する国内機関の役目です。この夏、JICA中国は「ヒロシマ」、「平和」、「カープ」の3つのキーワードをベースに新しいヒロシマの役割、また、ヒロシマの持つ力を事業を通じて再確認することを目指しています。広島東洋カープとの連携で大騒ぎしているJICA中国ですが、その背景にはヒロシマへの思いがあることをご理解願います。

2015年8月3日 中国国際センター所長 大田 孝治

センター	掲載記事
◆札幌	(株)シー・フォックスが「案件化調査」実施後、タイ王国教育省と連携した「普及・実証事業」に採択
◆帯広	夏の恒例イベント、「世界のともだち」を今年も開催
◆筑波	芝浦工業大学で洪水防災コースの研修員がワークショップに参加
◆東京	新潟県長岡市の企業3社が案件化調査の報告する写真展を開催
◆横浜	終戦70年企画展示「海を越えたヒロシマ・ナガサキ」開催中
◆中部	名古屋市と姉妹都市メキシコ市が協力！下水処理改善に向けた技術交流会
◆関西	京都、祇園祭にJICA研修員が参加
◆中国	広島カープ野村監督がスリランカで野球教室
◆九州	共に学ぶ研修、研修員がセンター内の「省エネルギー診断」を行います
◆沖縄	原子力汚染汚濁水をも除染する「エコウォーターシステム」をフィジーに
◆東北	「わたしのまちのJICAボランティアin花巻」を開催
◆北陸	小さな広報担当 -中学生キャリア体験-
◆四国	高知県在住 青年海外協力隊OBの今
◆二本松	福島県三春町の「三春滝桜」をブータンに
◆駒ヶ根	『信州発 国際協力』夏号を発刊
◆地球ひろば	EFAグローバルモニタリングレポートシンポジウム2015を開催



◆札幌 (株)シーイー・フォックスが「案件化調査」実施後、タイ王国教育省と連携した「普及・実証事業」に採択



(株)シーイー・フォックス(千歳市)はeラーニングシステムを産学連携により開発した豊富なコンテンツを有し、国内の多くの大学で採用されています。既に2013年「案件化調査」をタイで実施しており、同調査の結果を受けタイ王国教育省高等教育委員会との連携の下、今後はタイ王国高等教育機関でeラーニングシステムの教育効果等を実証します。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/sapporo/press/ku57pq00000dzw3o-att/ku57pq00000ebcmn.pdf>

★札幌のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/sapporo/index.html>

◆帯広 夏の恒例イベント、「世界のともだち」を今年も開催



夏恒例、国際交流イベント「世界のともだち」が7/5に開催され、2,500人の来場がありました。JICA帯広は「世界のともだち」実行委員会の構成団体として、国際協力事業を地域の方々の理解をいただくため取り組んでいます。当日は、帯広畜産大学等が出店した屋台にたくさんの列。FM JAGAのDJを迎えた「Hello! JICAfe」イベントは大勢の方が参加。プログラムの最後「アフリカドラム」で会場全体を巻き込み大盛況のうちに終了しました。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/obihiro/topics/2015/20150722.html>

★帯広のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/obihiro/index.html>

◆筑波 芝浦工業大学で洪水防災コースの研修員がワークショップに参加



芝浦工業大学は、毎年JICAの「洪水防災コース」研修に協力下さっています。今年度は少し趣向を変え、同大学土木研究所理事長魚本氏が担当する「アジア学」の講義に研修員が参加し、同大学の学生らに対し、研修員が自国の水災害について発表・議論を行いました。同大学は文科省からスーパーグローバル校に選定されており国際化を推進している大学であり、研修員との交流は刺激的な経験になったようです。

JICAHP: http://www.jica.go.jp/tsukuba/topics/2015/150703_02.html

★筑波のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/tsukuba/index.html>

◆東京 新潟県長岡市の企業3社が案件化調査の報告する写真展を開催

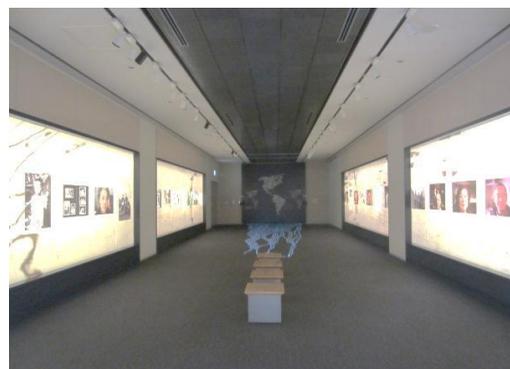


2013年度「中小企業海外展開支援事業(案件化調査)」に採択された新潟県長岡市にあるイトラスト社、ワキヤ技研社、大原鉄工所社が、7/11～14、アオーレ長岡で同事業を報告する写真展「長岡の防災技術を世界へ」を開催しました。本事業は、日本の技術・経験が途上国の課題解決に寄与し、合わせて国内の企業活動可能性の拡大、さらに地域の活性化にも役立てられています。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/tokyo/topics/2015/ku57pq00000ebag1.html>

★東京のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/tokyo/index.html>

◆横浜 終戦70年企画展示「海を越えたヒロシマ・ナガサキ」開催中



1945年、広島、長崎で被爆した北米、南米移民がいることを知っていますか。映像作家の竹田氏が2005年から8年の歳月をかけ60人を超える北米・南米に暮らす被爆者の歴史、移住の背景、精神的な痛みを収録。本展示は、個人史を通して原爆を別の角度から捉え伝えます。9/27まで開催中。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/yokohama/event/2015/ku57pq00000ebecu.html>

★横浜のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/yokohama/index.html>

◆中部 名古屋市と姉妹都市メキシコ市が協力！下水処理改善に向けた技術交流会



7/14、名古屋市が姉妹都市メキシコ市に対して行う草の根技術協力事業「メキシコ市における下水処理改善プロジェクト」の一環として、来日中のメキシコ市上下水道局職員6名による現地状況発表と、日本企業との技術交流会を行いました。企業との技術交流会では、7企業の参加があり、研修員は紹介される日本の製品・技術に強い関心を示し、活発な意見交換が行われました。

★中部のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/chubu/index.html>

◆関西 京都、祇園祭にJICA研修員が参加



7/31まで行われた祇園祭の「放下鉾」曳き手としてJICA研修員2名が参加しました。事前に研修、お祓いを受けた50名が「丸」となって放下鉾を曳きます。メキシコ研修員のエルミオさんは「様々な山鉾から日本の伝統工芸や職人技を学べた。」と話してくれました。

JICAHP: http://www.jica.go.jp/kansai/event/report/2015/150724_01.html

★関西のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/kansai/index.html>

◆中国 広島カープ野村監督がスリランカで野球教室



広島東洋カープは野球球団として初めて「なんとかしなきゃ！プロジェクト」署名人メンバーに就任。第一弾の取組みとしてスリランカで青年海外協力隊員と共に青少年野球教室の開催、スリランカ野球関係者との交流試合に参加。「戦後70年、復興を成し遂げた広島だから伝えられることを、野球を通じて自分なりに伝えていきたい」と野球を通じた国際協力の推進に貢献する力強いコメントを野村監督からいただきました。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/chugoku/press/ku57pq00000dzy2s-att/ku57pq00000e9w7f.pdf>

★中国のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/chugoku/index.html>

◆九州 共に学ぶ研修、研修員がセンター内の「省エネルギー診断」を行います



7/5～8/7の日程で、自国の環境省やエネルギー省で、省エネルギー分野の政策立案を担っている7か国9名が「省エネルギー政策立案」研修で日本の省エネルギーに関する施策や技術を学んでいます。九州国際センター内の初の試みとして「省エネルギー診断」を研修員が行い、改善点や提言をまとめJICA九州の建物設備管理に携わる職員にプレゼン。共に学ぶ研修を実施中です。この研修の様子は8月にNHKで放送予定です。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/kyushu/press/ku57pq00000dzvh9-att/ku57pq00000eb88x.pdf>

★九州のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/kyushu/index.html>

◆沖縄 原子力汚染汚濁水をも除染する「エコウォーターシステム」をフィジーに



フィジー共和国では自然環境が観光・産業資源となっていますが、汚水処理に係る環境汚染が懸念されています。「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」に採択された(有)カワセツ(沖縄県南城市)は、島嶼の地域特性を生かした「高効率汚濁水浄化装置エコウォーターシステム」でフィジーの汚水浄化を目指し調査します。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/okinawa/press/ku57pq00000dzvng-att/ku57pq00000ebbog.pdf>

★沖縄のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/okinawa/index.html>

◆東北 「わたしのまちのJICAボランティアin花巻」を開催



6/20、花巻市定住交流センターで「わたしのまちのJICAボランティアin花巻」を開催しました。青年海外協力隊としてネパールで活動された吉田さん、マラウイで活動された薄衣さんが青年海外協力隊の活動内容、国の文化・生活を紹介。イベント終了後は岩手県青年海外協力協会による「協力隊ナビ」を実施。海外ボランティアに興味のある方に青年海外協力隊経験者が相談に応じました。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/tohoku/topics/2015/150630.html>

★東北のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/tohoku/index.html>

◆北陸 小さな広報担当 —中学生キャリア体験—



7/7～9に、金沢市立西南部中学校の2年生6名が職場体験でJICA北陸で広報業務を体験しました。小さな広報担当は来日中のJICA研修員に英語でインタビュー！慣れない英語での受け答えに四苦八苦しながらも、その内容とまとめて記事を作成する業務を体験しました。彼らの作成したインタビュー記事をご覧ください。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/hokuriku/topics/2015/150710.html>

★北陸のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/hokuriku/index.html>

◆四国 高知県在住 青年海外協力隊OBの今



看護師として途上国の役に立てるかもと思い協力隊に応募された諸沢さん。派遣されたホンジュラスでは、看護婦の衛生観念が日本と異なり戸惑う日々が続きましたが、自分にできることから活動を始め、充実した日々を経験。東日本大震災直後の任国派遣だった影響もあり、帰国後は福島県内で期限付保健師として活動後、現在はさらに災害看護の知識を深めるため、高知県立大学大学院にて災害看護学を学んでいます。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/shikoku/story/69.html>

★四国のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/shikoku/index.html>

◆二本松 福島県三春町の「三春滝桜」をブータンに



現在実施中の草の根技術協力事業「花卉園芸・造園分野での人材育成による首都緑化計画支援」の一環として、福島県にブータンから2名の研修員が来日し、日本の現場で技術を学んでもらいました。この事業では、三春町が誇る「三春滝桜」を友好の象徴としてブータンの首都ティンプーで育てることになっています。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/nihonmatsu/topics/2015/ku57pq0000ebvxy.html>

★二本松のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/nihonmatsu/index.html>

◆駒ヶ根 『信州発 国際協力』夏号を発刊



『信州発 国際協力』夏号が発刊されました。松本市菅谷市長と駒ヶ根訓練所仁田所長の特別対談、中小企業海外展開事業や草の根技術協力事業の取り組み、イベント報告等盛りだくさんの内容になっています。

JICAHP: http://www.jica.go.jp/komagane/office/pr.html#public_info

★駒ヶ根のことをもっと知りたい方は

<http://www.jica.go.jp/komagane/index.html>



7/27、EFAグローバルモニタリングレポートシンポジウム2015が開催されました。国際社会は「万人のための教育(EFA)」の実現の為、様々な支援をおこなっており、その進展を把握するモニタリングレポートを発表しています。その2015年度版概要の和訳が完成した機会に合わせ、2015年度EFAの取り組みに向けた日本の教育のあり方について、政府・NGO・企業等からパネリストを迎え意見交換しました。

JICAHP: http://www.jica.go.jp/hiroba/event/2015/150727_01.html

★地球ひろばのことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/hiroba/index.html>

発刊責任者:国内事業部長
編集:国内事業部広報班(計画課)
tatpl@jica.go.jp

